



太良町立多良小学校 学校便り 第11号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和2年7月2日発行 文責 校長 副島 和久

7月になりました！ 充実した1学期にしよう！

いよいよ7月がスタートしました。今年度は、新型コロナウイルスによる臨時休業のため、7月31日(金)までのいつもより長い1学期ですが、残り1か月に充実したものにしたいと思います。

残り1か月に、しっかりとした目標をもってがんばることができるように、子どもたちにはぜひここで、4月から6月までを振り返ってもらいたいと思います。

中学年・低学年の子どもには少し難しいこともあるかもしれませんが、ぜひおうちの方と一緒に読んで、今の自分は、よくできている(◎)、できている(○)、あまりできていない(△)、できていない(×)の4つで振り返りをしてみてください。



学校 HP もご覧ください

- () 毎日の授業には集中して取り組むことができますか。
- () 好きな教科や得意な教科があり、自分も楽しみながら勉強できていますか。
- () 宿題が自分の力になるように、一生懸命に取り組むことができますか。
- () 困ったことが起きたり、心配なことがあったりするときは、おうちの方や先生、友達などに相談するようにしていますか。
- () 困っている人がいたら、声をかけたり、手助けをしたりしていますか。
- () 自分がされていやだなあと思うことは、他の人にもしないようにしていますか。
- () 「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉を素直に言えていますか。
- () 先生やお友達の話はいつも一生懸命に聴いていますか。
- () 規則正しい生活を送ることができますか。
- () 朝ごはんは毎日、しっかり食べていますか。
- () テレビを見る時間、ゲームやインターネットをする時間は決めていますか。
- () 自分やまわりの方が危なくなるようなことは絶対にしないようにしていますか。
- () あいさつや返事、授業中の発表など元気よくできていますか。
- () 苦手なことでも、最後まであきらめないうで粘り強く取り組んでいますか。



多良小学校の目指す子ども像「かしこく」「やさしく」「たくましく」ができていのかどうかを14の項目にしてみました。いくつ ◎や○を付けることができましたか。△や×を付けたのはどの項目ですか。

まだ1学期中に頑張るチャンスはたっぷりあります。終業式のときには、「14項目とも全部できた！」と自信をもって言えるといいですね。



とても集中して学習に取り組んでいる3年生です。さて、誰でしょう？

学級目標を紹介します。(ひまわり学級の目標は次回紹介します)



児童のみなさんへ
どの学級もすばらしい目標ばかりですね。
この学級目標が、今の時点でどのくらい達成（実現）できているかを学級担任の先生と一緒に振り返ってみましょう。
あと1か月ありますよ。
校長より

- 1年1組 みんな なかよし 1の1
- 2年1組 みんなでたすけあう2の1
- 3年1組 きらきら 3の1 目を見て聞く すすんではたらく 笑顔であいさつ
- 3年2組 イキイキ伸びる3の2
- 4年1組 笑顔いっぱい友達と協力し、なんでも全力でがんばる4の1
- 5年1組 みんなで協力する笑顔いっぱいのチーム5の1
- 5年2組 われら5の2 笑顔満開 か考える わ 笑う な 仲が良い み みんなで協力
- 6年1組 たのしく けじめをつけて なかよく 一生懸命な かがやく 6の1
- 6年2組 一人一人が楽しく自覚をもって協力し合う6の2



困ったことが起きています！→学校からのお願いです。

学校で困ったことが起きていますので、ご家庭での注意喚起のため、お知らせしています。

最近(と書いていますが、かなり前からかもしれません。)、学習に必要なものを学校に持ってきている人や、文房具(キャラクター入りの鉛筆キャップ、においつき消しゴムなど)などを友達からもらったり、友達にあげたり、友達と交換したりしている人がいるようです。(保護者の方もきちんと把握されている上での、誕生日会でのプレゼント交換などは別として、)学校内外でこのような「もの」のやり取りを行うことで、さらに困ったことに発展しているようです。



- ① もののやり取りをすることで友達と思っているが、実は相手は迷惑していることがある。
- ② やり取りをする人やしない人がいることで、友達関係のトラブルが起きている。
- ③ 持ちものに対する感覚が鈍くなり、欲しかったら人のものをもってしまふことがある。



まずは学校に学習に必要なでないものはもってこないこと、学校の内外を問わず、友達とのもののやり取りはしないこと、もし、友達から「あげる」とか「ちょうだい」「交換しよう」などと言われても、きちんと断るようにご家庭でもご指導ください。また、子どもの持ちものにも関心をもついただき、家庭で買っていないものを持っていたり、持っているべきものを失くしていたりするときは、ぜひご確認ください。このようなことがいじめの問題などに発展しないように、学校と家庭が連携して取り組んでいきたいと思ひます。ご協力お願いいたします。